

第4章 本計画を進めるに当たって



1 計画実現に向けた体制

(1) 組織体制

ワーキンググループ（庁内連絡協議会）として県庁内の関係部局各課の担当者が会議を開催し、計画の進捗状況について検討し、検討委員会及びスポーツ推進審議会に報告します。そしてスポーツ推進審議会において、諮問し審議された内容を教育委員会で決議することで推進計画の進行管理を図ります。

【 ワーキンググループ 】

ワーキンググループ長	教育庁	教育振興部	体育課	スポーツ推進室長
ワーキング グループ 構 成 員	教育庁	企画管理部	教育政策課	教育立県推進室
	教育庁	教育振興部	生涯学習課	学校・家庭・地域連携室
	教育庁	教育振興部	学習指導課	義務教育指導室
	教育庁	教育振興部	学校安全保健課	給食班
	教育庁	教育振興部	特別支援教育課	教育課程指導室
	教育庁	教育振興部	体育課	施設・調整班
	教育庁	教育振興部	体育課	学校体育班
	教育庁	教育振興部	体育課	スポーツ推進室 生涯スポーツ班
	教育庁	教育振興部	体育課	スポーツ推進室 競技スポーツ班
	教育庁	教育振興部	体育課	スポーツ推進室
				オリムピック・パラリンピックアスリート強化・支援班
	教育庁	教育振興部	体育課	ちばアクアラインマラソン準備室
	環境生活部	オリムピック・パラリンピック推進局		
			開催準備課	戦略推進班
	環境生活部	オリムピック・パラリンピック推進局		
			事前キャンプ・大会競技支援課	大会競技支援班
	健康福祉部		健康づくり支援課	地域健康づくり班
	健康福祉部		高齢者福祉課	地域活動推進班
	健康福祉部		障害者福祉推進課	障害保健福祉推進班
	商工労働部		観光企画課	観光企画室
県土整備部	都市整備局	公園緑地課	県立公園室	
農林水産部		安全農業推進課	食育推進班	

【 検討委員会 】 ワーキンググループ構成員の所属課長により構成される。

※なお、庁内の組織見直しにより、令和4年度以降、ワーキンググループ組織体制を再構成することを申し添えます。

(2) 計画の推進

本計画に掲げる取組は、県が牽引役となり、市町村、関係団体、民間企業、身近なスポーツ資源及び県民の皆様等と協力・連携し、計画を効率的かつ効果的に推進します。

(3) 体育・スポーツ関係団体との連携・協同

スポーツの推進に重要な役割を担う公益財団法人千葉県スポーツ協会、千葉県スポーツ推進連合会、学校体育団体、千葉県レクリエーション協会、一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会等と連携を図ります。

2 計画の進捗状況の把握と点検・評価

- (1) 推進計画の進捗状況の評価は、施策目標の達成状況を客観的に把握・評価するため、「目標指標」を用いて行います。
- (2) 「県民の運動・スポーツに関するアンケート調査」等を定期的の実施し、施策の拡充や見直し等の検討材料とします。
- (3) 実施状況等を県教育委員会が取りまとめ、千葉県スポーツ推進審議会に諮り、計画の有効性を高めながら、次年度以降の取り組みに反映させて推進してまいります。

おわりに

本計画策定に当たりまして、御尽力をいただきました千葉県スポーツ推進審議会委員の皆様をはじめ、貴重な御意見をお寄せくださいました県民の皆様方、また多くの関係者の方々に感謝申し上げます。

令和4年 3月
千葉県教育委員会

3 第13次「千葉県体育・スポーツ推進計画」指標

リンク	施策		基本指標		現状		目標	
					R3	年度	R8	年度
A 子どもの体育・ スポーツ活動の 充実と体力の 向上	1	幼児期における運動遊びの充実	休日の運動遊び実施率	幼児	44.9	%	65.0	%
	2	学校体育活動の充実	体育の授業が楽しいと 感じる割合	小5	88.7	%	95.0	%
				中2	85.9	%	90.0	%
	3	児童生徒の体力の向上	新体力テスト平均点	小	47.3	点	50.0	点
				中	45.4	点	50.0	点
				高	51.8	点	55.0	点
	4	スポーツライフの基盤となる運動 部活動の充実と在り方の検討	運動部活動満足度	中	78.6	%	80.0	%
高				71.1	%	75.0	%	
5	心身の健全な発達を支える 食育の推進	栄養教諭・学校栄養職員が授業を 実施した割合【新規】	朝食を食べない割合	(R2)	52.1	%	80.0	%
				小5	3.1	%	0.0	%
				中2	5.1	%	0.0	%
B 人生を豊かに するスポーツの 推進	1	ライフステージに応じたスポーツ習 慣の定着と健康の増進	週1回程度の スポーツ実施率	全体	62.5	%	70.0	%
				20～39歳	64.0	%	70.0	%
	40～59歳	58.1		%	65.0	%		
	60歳～	81.4		%	経年増加	%		
2	多様化するスポーツライフの 充実・発展							
C 誰もがともに 楽しめるパラ スポーツの推進	1	パラスポーツの推進	パラスポーツの観戦・体験		44	%	50.0	%
	2	パラアスリートへの強化・支援 の支援	パラリンピック競技日本代表者数 【新規】		45	人	50	人
D スポーツ環境の整 備・充実	1	人材の育成	公認スポーツ指導者数		943	人	1000	人
			障害者スポーツ指導者数		814	人	経年増加	人
	2	施設の整備と有効活用	県立学校体育施設開放事業登録団体数		254	団体	経年増加	団体
			体育施設年間利用者数（教育庁所管※）	(R2)	412,995	人	1,600,000	人
	3	誰もがスポーツに参加できる組織基 盤の充実・発展	総合型地域スポーツクラブ認知度		16	%	20	%
			総合型地域スポーツクラブ数		88	団体	100	団体
総合型地域スポーツクラブ会員数				18,955	人	24,500	人	
E 競技力の向上とク リーンでフェアな スポーツの推進	1	選手の発掘・育成・強化及び指導者 の養成・資質向上						
	2	競技力向上のための環境整備	国体入賞	(R1)	7	位	入賞	位
	3	スポーツ医・科学の積極的な活用						
	4	組織・調査等の充実						
	5	競技スポーツの充実及び好循環	トップ・アスリートの派遣実施数【新規】	(R1)	19	回	95 累計	回
F スポーツの価値の 発信とスポーツに よる地域づくり	1	アスリートと連携したスポーツの価 値の発信	トップ・プロチームとの連携事業を 実施した市町村の割合		79 累計	%	100 累計	%
	2	地域資源を生かしたスポーツライフ の推進と千葉の魅力発信	スポーツ情報への関心度 （県HPのヒット回数）	(R2)	364万	回	経年増加	回
	3	オリンピック・パラリンピックのレ ガシーの継承・発展	競技団体等と学校における連携事業実施数 【新規】		—	回	100 累計	回

※庁内の組織見直しにより、令和4年度以降、教育庁所管体育施設は、スポーツ・文化局所管となります。

